

キャリア教育だより



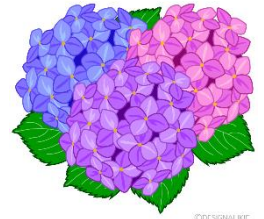
群馬県立あさひ特別支援学校

発行：進路支援部

2025.6.9 号外②

これから梅雨に入ると、うっとうしい日が多くなります。梅雨のない所に行きたいものですが、水不足や作物の生育にとって梅雨はありがたいもの。気持ちに折り合いをつけ、『むしむし』『じめじめ』とうまく付き合っていきたいものです。

各学部で校外学習が始まり、また、高等部では前期就業体験・体験学習を実施しています。号外②では、日常の1コマや行事にスポットを当て、「キャリア教育」の視点から少し発信できたらと思います。



I いつもと違う朝活に挑戦する高等部Aさん ～朝の1コマより～

ある朝のこと、高3のAさんは布バッグを肩から提げ、歩いていました。挨拶が上手なAさんは、声と手を挙げる仕草で挨拶を返してくれます。これらはいつも見慣れた風景です。しかし、この日は、なぜかいつもと違うのです!!

歩いていたのは1階。いつもの目的地(3階職員室)から遠く離れています。ふと、近くで見守りつつ同行していた担任に尋ねると、1階の事務室へと向かっているとのこと。就学奨励費の書類(自分のもの)を提出するために、いつもと違う経路をてくてく歩き、いつもと違う目的地へと歩を進めていたのです...

ここで、【いつもの日課活動】と、【この日の特別な活動】について『キャリア教育』の視点で考えてみました。

【いつもの日課活動】

- ・空のバッグを提げ、職員室で健康観察簿を取り、バッグに入れて帰る
- ・職員室までの往復を慣れた経路で行って帰ってくる
- ・会った人(相手)の挨拶を受け入れ、自分の表現手段で挨拶をする
- ・人との触れ合いから、自分の良いところを知ってもらう
- ・できることや、役割を果たしながら毎日生活する など



【この日の特別な活動】

- ・新たな活動(事務室に書類を出しに行くこと)を聞き、課題を受け入れる
- ・バッグに書類を入れ、いつもと違う経路をたどり事務室まで行く。書類を出して空のバッグで帰る
- ・経路や目的地・目的がいつもと異なっても、気持ちに折り合いをつける
- ・なじみのない人とも関わる
- ・ルーティン化されていない新たなことに挑戦し、できることを増やし、達成感や自信につなげる



☆新規開所情報☆

就労継続支援B型事業所「ギャロップ・ラボ」 6月1日開所

桐生市巴町 2-5-19 織姫ビル5F(エレベーター完備) Tel050-5527-4190 管理者・長井様

内容:ブログ記事作成、データ入力、Web ページ・動画編集作成、軽作業

※PC 作業は「テキストの入力」等、易しい部分なので御安心くださいとのこと



Ⅱ 高等部Bさん・Cさんの校外学習 ～先輩の職場を訪問して～

高等部1班Bさん・Cさんは、5月の校外学習で先輩の進路先・株式会社アムコ（桐生市相生町にあるミツバ特例子会社）を訪問しました。事前学習として進路担当や担任から企業情報や先輩の活躍ぶりを聞き、それを契機に会社概要や障害者雇用などについて事前に少し調べました。また、先輩への質問を検討して当日を迎えました。実際に「特例子会社」の様子を見たり、先輩と対話したりすることで、就労や社会参加のイメージをもつことができました。質疑応答の内容を御紹介します。



Q:在学中にしておくといひことは？

A:エクセルなどの検定に積極的に取り組むと即活かせる。タッチメソッドを頑張り、少しでも早くキーボードを打てるようになるといひ。

Q:今の会社に就職した理由は？

A:パソコン操作が好きで、自分の強みを発揮して、レベルアップできると思ったから。

Q:実際に働いてみて、やりがいは何ですか？

A:依頼してくれた人から「ありがとう」と言われるとよかったと思う。それがやりがい。

Q:仕事をして大変なことはありますか？

A:学生のときに学んでいないこと(新しいこと)を身に付けること。自分のやりやすさを考えて工夫をすること。



Q:仕事内容を詳しく教えてください。

A:PDF データや紙のデータを専用ソフトに登録。Word やエクセルに入力する。職員の健康診断書をデータ化する。

Q:アビリンピックに出場したきっかけや、大変だったことは何ですか？

A:上司に勧められたこと。タッチメソッドやグラフを見本どおり作成することが大変だった。緊張したが頑張った。

Q:給料で好きなものを買いましたか？ A:母へのプレゼントを買った。

Q:同僚とかと仲良くなりましたか？ A:親切な先輩がいて、先輩と仲良くなり、グループで活動したりする。

Q 息抜きや健康維持のため何をしていますか？ A:家だとダラダラする。10時半には寝ること。

Q:就業時間は？ A:8時から17時まで。

